

概要版



第1期後期 興田地域づくり計画

～ 未来へつなぐ 住みよい興田 ～



令和4年5月

興田地区振興会

1. 計画見直しの趣旨

興田地区に住んでいる私たちが地域の現状と課題を認識し、興田の将来がどうあるべきかを考え、みんなで実践するため、平成28年5月に興田地域づくり計画を策定しました。この計画を基礎として、興田地区振興会は5つの専門部会でそれぞれ事業を行うなどにより課題解決に取り組んで参りました。

その後、地域内に新たな課題が散見されるなど、諸情勢の変化に伴い、令和3年度から本計画の見直し作業を行い、各分野毎に重点3本柱及び最上位重点項目を選びました。

2. 計画期間

【令和4年度（2022年度）～令和8年度（2026年度）】

3. 計画見直しの概要

- 興田地域づくり計画見直し検討委員会を組織し、下記の検討を重ねて原案を作成しました。
- ワークショップを2回開催し、課題などを洗い出す。（1回目；興田地区振興会理事及び行政区長を対象。2回目；PTAなど子育て世代の親を対象。）
- ワークショップの結果及び過去5年間に実施した事業評価を基に、各専門部会で分野別に見直す。
- 専門部会連絡調整会議にて部会間の調整をする。
- 各専門部会で見直す際に考慮した点
 - ①当面の緊急度が高い「現状と課題」か？ → 上位3つを決定し、これを重点課題とする
 - ②興田地区振興会の実力で解決できるか？ → 内容変更または削除の対象
 - ③既に興田地区振興会の事業もしくは行政によって解決したか？ → 内容変更または削除の対象

4. 計画の最上位重点項目

おきたの祭りを開催する

5. 各分野ごとの重点3本柱

コミュニティ分野 ～みんなで支え合う活気のある地域づくり～

緊急度	現状と課題	取り組み・解決策・方向付け
1	祭りやイベント ・地区民総出の祭りが少ない。	★みんなが参加できる行事として、若い世代を中心に夏祭りを開催する。
2	若者の地域参加 ・若い世代の地域行事が少ない。	★若者主体による行事を開催する。 ★若い世代を誘い、一役担ってもらう。
3	役員の担い手不足 ・役員のなり手がいない為に、交代が難しく、組織運営への影響も心配される。	★自治会や各種団体の役員研修会などを開催する。 ★他の自治会組織と活動研修や交流の機会を設ける。 ★事務の簡素化に取り組み、行政にも簡素化を要望する。

歌と踊りのふれあいステージ



教育・子育て・文化・歴史分野 ～興田のよさを活かし、みんながいいきと学びあう地域づくり～

緊急度	現状と課題	取り組み・解決策・方向付け
1	子育て環境 ・子どもの減少による子育て環境への対応が求められる。	★環境を整えるために行政に要望する。 ★地域の課題として捉え、地域で話し合う。 ★通学対策を話し合う。 ★子どもたちに様々な体験機会を提供しながら地域を知ってもらう。 ★児童生徒がふるさと興田に愛着を感じることができる手立てを考える。 ★児童生徒が質の高い芸術文化に触れる機会を作る。
2	慣習と伝統 ・地域に伝わる慣習やしきたりが薄れている。	★地域に古くから伝わっている慣習や、祝謡などの文化を伝える機会を設ける。 ★郷土の歴史学習を行う。
3	交流の場 ・子ども、親、地域との交流が少なくなっている。 ・母親の交流の場や機会が少ない。	★興田全体での祭りを開催する。 ★地区民運動会に参加しやすいような内容を検討する場を設ける。 ★世代間交流を通じ、思いやりの心、支えあう心、先人の生活の知恵を学ぶ。 ★子育てサロンの情報を発信する。

福祉・保健・医療分野 ～触れ合う心と優しい手で健康長寿をめざす地域づくり～

緊急度	現状と課題	取り組み・解決策・方向付け
1	交流の場 ・少子化のため、高齢者が子供たちと触れ合う機会が限られている。 ・高齢者同士の交流の場が少ない。	★老人クラブの活性化を推進する。 ★いきいきサロン未設置地区を解消し、活動の充実を推進する。 ★世代間交流の場を設ける。 ★趣味活動を奨励し、発表の場を提供する。
2	健康管理対策 ・加齢や生活習慣に伴う病気について学ぶ機会が少ない。	★健康に関する学習機会を増やす。 ★検診受診率の向上を目指す。 ★健康を意識した食生活改善運動を進める。
3	運動の習慣化 ・健康のために必要な運動の実践と継続が難しい。	★多様な運動の紹介とその普及を図る。 ★仲間（サークル）づくりを推進する。 ★介護予防の取り組みを推進する。

鮭稚魚放流



軽スポーツの集い



産業振興・雇用分野 ～資源を活かした地域づくり～

緊急度	現状と課題	取り組み・解決策・方向付け
1	農業収入の減少 ・品質の良いものは生産できるが流通販売が弱い。	★6次産業化（加工・流通・販売）を目指す ★増収を目指して新しい農産物を含め、地場農産物の見直しをする。
2	山林の活用 ・経済的価値が低くなり、活用されていない。	★里山の利活用策を検討する。 ★新たな林産資源の開発を目指す。
3	商店の衰退 ・商店が衰退し、地元で買えないものがあるなど、不便になっている。	★移動販売などの方策を検討する。 ★買い物代行など、福祉対策と関連させて利便性の向上を目指し、商店と検討する。

安心・安全・環境分野 ～みんなでつくる住みよい地域づくり～

緊急度	現状と課題	取り組み・解決策・方向付け
1	有害獣対策 ・ニホンジカ、イノシシなどによる農作物被害が発生している。	★有害獣の研究を行う。 ★地域における出没状況の情報交換を行う。 ★有益な忌避剤・電気牧柵の効果や補助制度についての調査を行う。
2	里山整備 ・里山環境を含めた山林の荒廃が進んでいる。	★山林の荒廃は林業の衰退が一因と考えられるので、山林資源の新たな利活用を推進する。
3	避難場所 ・指定避難場所が分らなかったり、離れているため、 ^{いっとき} 一時避難場所を確保する必要がある。	★緊急一時避難できる安全な場所を確保する。 ★指定避難場所を周知する。 ★防災無線が無くなったので、FMあすもの利活用を促進する。

チエーンソー講習会



よもぎうどん料理教室



興田地区振興会

〒029-0602 岩手県一関市大東町鳥海字細田 19-2

電話 0191-74-2201

FAX 0191-34-7887

eMail info@okita.fun

公式ホームページ・Facebook・Instagram で情報発信中！



興田地区振興会
興田市民センター
公式ホームページ